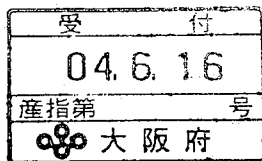


(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年 6月17日

大阪府知事 殿



提出者

住 所 大阪府中央区南本町3-6-6

氏 名 株式会社 旭工建

代表取締役社長 重里 一文

電話番号 06-6241-8886

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 旭工建
事業場の所在地	大阪府中央区南本町3-6-6
計画期間	令和 4年 4月 1日 ～ 令和 5年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	7,134,247千円
③従業員数	70名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・がれき類は再生処理業者へ委託し再生材として再資源化 ・石綿含有廃棄物などは処理マニュアルを遵守し処分業者へ委託 ・伐採材は再生処理業者へ委託したい肥、マルチング材として再資源化

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

第7面参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	排 出 量	3884.35 t	16.55 t
	（これまでに実施した取組） 実寸発注、余剰材引き取り、梱包簡素化、付着土除去		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	排 出 量	3107 t	13 t
	（今後実施する予定の取組） 工法の改善による廃棄物削減		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 金属類・プラスチック類・紙類はできるだけ混合物とせず分類する。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 上記以外の物も一体不可分のものを除き極力分類する。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
4.15 t	52.07 t	0.24 t	5.08 t
【目標】			
紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
3 t	41 t	0.1 t	4 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
26 t	8 t	235.65 t	789.82 t
【目標】			
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
20 t	6 t	188 t	631 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
1209.17 t	1.78 t	8.97 t	83.37 t
【目標】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
967 t	1 t	7 t	67 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組）型枠材については清掃後再利用する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組）現状を維持する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組）なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	－ t	－ t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組）なし		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】

紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
－ t	－ t	－ t	－ t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】

紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組）なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	－ t	－ t
	（今後実施する予定の取組）予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	全処理委託量	3884.35 t	16.55 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	3870 t	16.55 t
	再生利用業者への 処理委託量	3884.35 t	－ t
	認定熱回収業者 への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－ t	－ t
	（これまでに実施した取組）工法の工夫、可能な限り再生業者へ委託す		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】

紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
－ t	－ t	－ t	－ t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
4.15 t	52.07 t	0.24 t	5.08 t
4.15 t	14.02 t	0.24 t	5.08 t
－ t	32.00 t	－ t	5.08 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】

ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
－ t	－ t	－ t	－ t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和3年度）実績】

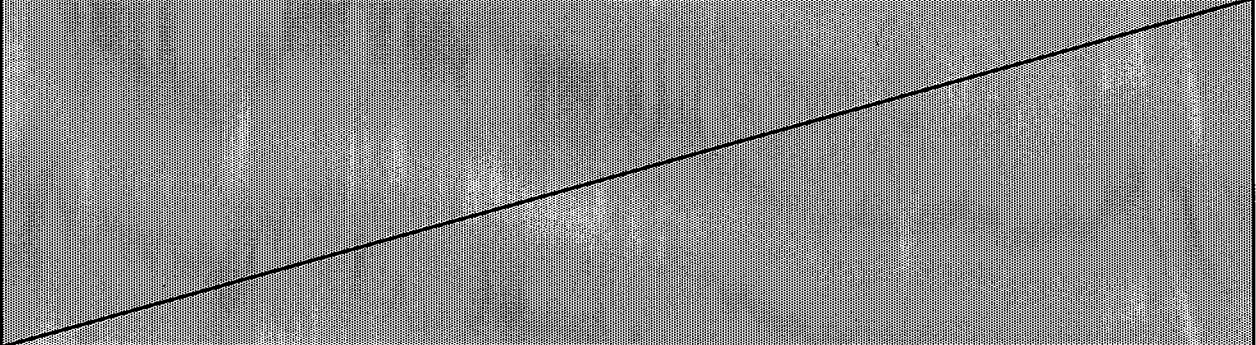
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
26 t	8 t	235.65 t	789.82 t
－ t	8 t	6.42 t	6.96 t
26 t	－ t	229.23 t	789.82 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
【目標】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
－ t	－ t	－ t	－ t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
1209.17 t	1.78 t	8.97 t	83.37 t
－ t	－ t	8.97 t	3.25 t
1209.17 t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	3107 t	13 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	3107 t	13 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	3107 t	－ t
	認定熱回収業者 への処理委託量	－ t	－ t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	－ t	－ t
	(今後実施する予定の取組) 現状を維持する。		
※事務処理欄			

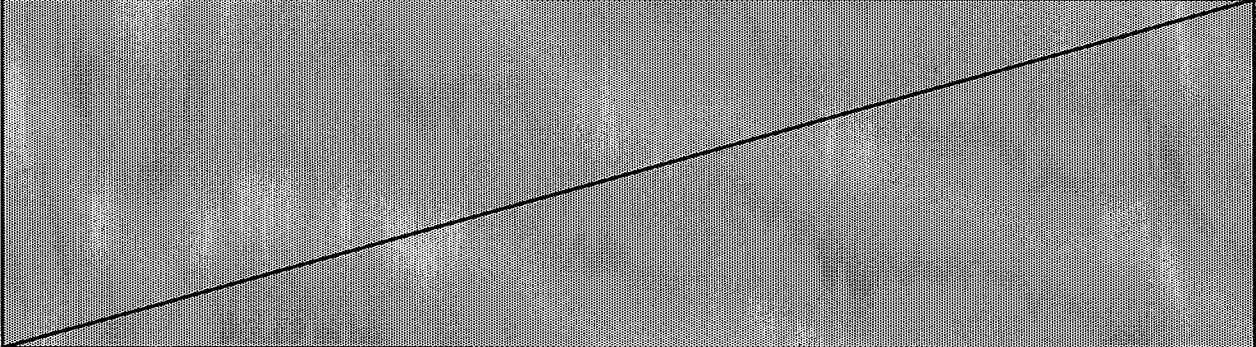
【目標】			
紙くず	木くず	繊維くず	金属くず
3 t	41 t	0.1 t	4 t
3 t	11 t	0.1 t	4 t
－ t	25 t	－ t	4 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t



(第5面)

【目標】			
ガラスくず等	廃石膏ボード	がれき類	コンクリート破片
20 t	6 t	188 t	631 t
－ t	6 t	5 t	5 t
20 t	－ t	182 t	631 t
－ t	－ t	－ t	－ t
－ t	－ t	－ t	－ t

【目標】			
アスファルト破片	石綿含有がれき類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
967 t	1 t	7 t	67 t
— t	— t	7 t	1 t
967 t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t



株式会社 旭工建 管理体制図

